

目標達成計画

作成日：令和 2 年 3 月 31 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	事業所から利用者の状況や、行事、事故について報告、意見交換がされているが、地区長、民生委員等、地域からの参加が少ない。活発な意見交換は、出来ておらず、サービスの向上につながっていない。又議事録は、家族に送付されていない。	運営推進会議議事録は、家族に発送、又は面会時にお渡しする。参加者については、電話、ファクス等で今迄通りお知らせし、多くの参加を求めていく。	家族に向けてののお便りは毎月送付されているが、地区長、民生委員には、個別に送付するようにする。運営推進会議で目標達成計画を議題に取り上げる。	12ヶ月
2	23	家族からの情報や、日々の利用者の行動、表情、会話などから本人の思いをくみ取り、できる事を引き出し、一緒に係わり、日々のケアに取り込んでいる。申し送りや月1の職員会で共有しているが、記録面での把握が薄い。	新しく入ったスタッフにも、利用者の個別情報等が分かりやすく記録され、日々のケアにスムーズ取り組むことができるようにする。月1回のペースで勉強会を実施する。	ワークシート(心身の情報私の姿と気持ちシート)、私の「大切な事」を活用し、日々のケアに関わったスタッフが記載をしていき、全員で共有する。記録の仕方も、勉強会をする。	6ヶ月
3	35	消防署の立会を得て、年1回の火災訓練と夜間想定避難訓練をそれぞれ行っている。地域住民の参加協力を呼びかけているが、協力が得られていない。非常用食料飲料水の備品は、3日分以上備蓄されている。	毎回の運営推進会議で協力を要請する。地域住民の方は、高齢者が多いが、回覧板を利用して協力をお願いする。	運営推進会議のメンバーの協力をお願いし、部落会参加時防災訓練への協力を得られるよう依頼する。備蓄については、スタッフ分を入れて少し増やすようにしたい。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月